

2026 年 生理科学実験技術トレーニングコースアンケート

受講者 18 コース：男性 69 名、女性 46 名、合計 115 名（現地参加：81 名 オンラインコース：34 名）
アンケート回答者：87 名 （回答率：76%）

アンケート項目（太字の質問の回答を数値として集計）

01. このトレーニングコースを何で知りましたか？
02. 何回目の参加ですか？
03. 参加動機は？
04. 応募方法・連絡方法
05. ホームページの内容は？
- 05-2. ホームページに載せてほしい情報
- 06-1. アカデミアの受講料 10,700 円は？
- 06-2. 企業の受講料 50,000 円は？
07. トレーニングコースに参加するためにかかった交通費・宿泊費の負担は？
08. 受講料・交通費・旅費の補助を、研究費・研究室・会社などから受けましたか？
09. 実習期間は？
10. 実習内容は？
- 11-1. 講演の視聴形式
- 11-2. 生理学研究所の紹介：生理学研究所についての理解は進みましたか？
- 11-3. 総合研究大学院大学の紹介：総合研究大学院大学の紹介についてはいかがでしたか？
- 11-4. 研究講演：講演内容はいかがでしたか？
- 12-1. 交流会の感想
- 12-2. 交流会のやり方について、改善点や感想があれば自由にご記入ください。
- 13-1. 部門見学の感想
- 13-2. 部門見学についての感想・ご意見などあれば自由に記入してください。
- 14-1. 受講コース名を選択してください
- 14-2. 実習のご感想・ご意見などを自由にご記入ください
15. テキストに関する改善点・要望をご記入ください
16. 生理学研究所及びトレーニングコース全体の感想・要望などをご記入ください。

参加者の身分（人）

	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年
学部学生	15	10	13	12	9	19	16	18	21	20
大学院生（修士）	31	30	39	24	32	33	32	19	28	24
大学院生（博士）	41	28	26	27	29	52	47	40	35	43
大学等の研究員（ポスドク）	14	7	8	8	6	8	10	7	8	10
企業の研究者	11	13	16	10	3	21	7	2	2	4
国立研究所などの研究者	1	2	1	3	1	2	5	1	1	2
助手・助教・講師・准教授	9	11	9	19	13	17	14	12	21	8
その他	5	7	4	4	5	6	6	5	4	4

所属学会について（複数回答可）（人）

	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年
日本生理学会会員	7	13	7	2	7	10	8	12	8	10
日本神経科学学会会員	21	14	19	15	17	30	23	28	20	22
所属学会なし	—	—	—	—	38	65	48	43	47	43
上記以外 （2026年度参加者回答分）	歯科麻酔学会 有病者歯科医療学会 生理人類学会 日本生物学的精神医学会 日本基礎心理学会 日本心理学会 日本神経回路学会 日本てんかん学会 日本女性心身医学会 生体医工学会会員 日本基礎心理学会 日本顕微鏡学会 日本心理学会 Society of Neuroscience 認知症学会 日本神経精神薬理学会 日本薬学会 日本総合病院精神医学会 北米神経科学会 日本バーチャルリアリティ学会 味と匂学会 てんかん外科学会 口腔顔面痛学会 口腔科学会 生理心理学会 日本心理臨床学会 日本認知心理学会 日本社会心理学会 日本神経学会 日本認知科学会 日本臨床神経生理学会 日本ウイルス学会 日本基礎理学療法学会 日本再生医療学会 日本疾患幹細胞学会 日本神経回路学会 日本生化学会 日本生物学的精神医学会 日本薬理学会 日本体力医学会 日本認知科学会 日本不安症学会 臨床神経生理学会、 障害者歯科学会 音楽療法学会 日本ヒト脳マッピング学会 日本精神分析学会 日本音響学会 ウェルビーイング学会 日本精神神経学会 日本生理心理学会 motor control研究会 日本メディカルAI学会 日本神経理学療法学会 日本視覚学会 日本神経化学会 高次機能学会 日本分子生物学会 日本生物物理学会 日本平滑筋学会 日本動物学会 日本認知心理学会 農芸化学会 定位機能脳神経外科学会									

アンケート回答

1. このトレーニングコースを何で知りましたか？（複数回答可）（人）

	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年
インターネット	26	21	23	21	25	22	17	21	18	19
雑誌等の広告	1	0	0	0	—	2	2	—	—	—
友人・知人・先生の紹介	81	77	64	62	58	51	62	58	51	60
ポスター	7	12	15	12	—	—	6	8	7	9
以前参加したことがある	7	5	5	1	7	7	12	10	4	5
学会の案内	0	0	0	0	2	3	7	1	0	1
その他	1	3	0	0	1	8	1	3	2	3

※2021 年はポスターを作成せず、雑誌等への広告掲載はしなかった、2024、2025、2026 年は雑誌等への広告掲載はしなかった

2. 何回目の参加ですか？（人）

	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年
初めて	93	92	91	78	78	76	81	74	68	78
2回目	5	5	8	0	5	6	9	14	5	7
3回目以上	1	1	0	2	2	2	4	1	1	2

3. 参加動機は？（複数回答可）（人）

	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年
自分の研究のレベル向上	96	91	91	74	74	81	87	77	64	75
新たな分野を研究したい	39	30	33	36	27	31	39	37	34	39
他の研究者との交流	47	35	40	29	14	28	28	30	35	40
生理研や総研大に興味があった	16	20	11	11	14	16	12	23	18	20
その他	2	0	2	0	0	2	2	1	1	2

4. インターネットでの応募方法や電子メールによる連絡は？（複数回答可）（人）

	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年
便利で良かった	103	94	99	78	82	83	87	85	71	82
日頃メールを使わないので不便だった	0	0	0	0	0	0	－	－	－	－
やり方がわかりにくかった	2	1	1	3	2	1	3	2	2	3
連絡があまり来なくて心配だった	2	2	1	1	6	0	3	4	3	4
連絡が多すぎた	5	1	1	2	0	0	2	0	0	0
その他	2	1	2	0	1	2	1	4	0	1

5. ホームページの内容は？（人）

	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年
大変わかりやすかった	32	26	25	25	36	28	34	37	26	43
わかりやすかった	50	56	58	50	32	42	43	38	39	29
普通	14	13	10	4	12	13	14	13	7	12
わかりにくかった	4	3	6	1	4	1	3	1	2	3
全然わからなかった	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－

6-1. アカデミアの受講料 10,700 円は？（人）

	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年
高い	5	7	7	6	4	6	3	8	7	2
ちょうどいい	69	63	70	49	60	66	74	69	50	71
安い	25	28	22	25	21	12	3	10	14	12

※2013 年以前は受講料 10,200 円、2014～2019 年は 10,500 円、2021 年～は 10,700 円

※2023 年～はアカデミック 10,700 円、企業 50,000 円

6-2. 企業の受講料 50,000 円は？（人）

	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年
高い	－	－	－	－	－	－	4	2	1	0
ちょうどいい	－	－	－	－	－	－	8	2	2	2
安い	－	－	－	－	－	－	0	0	0	0

※企業参加者以外からの回答含む、2024、2025、2026 年は企業参加者のみの回答

7. トレーニングコースに参加するためにかかった交通費・宿泊費の負担は？（人）

	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年
負担が大きい	11	14	10	6	1	5	5	9	6	6
これぐらいはやむを得ない	76	65	72	54	18	29	30	39	38	42
大した負担ではない	14	18	17	19	9	10	17	16	12	17
オンラインコース受講のため負担はなかった	－	－	－	－	57	40	42	25	18	22

8. 受講料・交通費・旅費の補助を、研究費・研究室・会社などから受けましたか？（人）

	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年
すべて自己負担	40	36	38	23	37	33	33	39	27	32
部分的に（およそ2/3ぐらい）補助を受けた	8	9	10	3	2	2	0	6	5	6
ほとんど（およそ2/3以上）補助を受けた	52	51	50	53	46	49	61	44	42	49

9. 実習期間は？（人）

	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年
長い	5	2	5	2	3	5	2	0	2	7
ちょうど良い	76	82	83	71	74	76	79	84	64	73
短い	17	14	11	7	8	3	13	5	8	7

10. 実習内容は？（人）

	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年
大変満足	71	62	64	54	60	25	63	58	48	62
満足	35	34	30	21	24	12	28	29	22	22
まあまあ	4	1	4	4	1	0	2	2	3	3
少し不満	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0
かなり不満	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0

11-1. 初日の講演会の視聴形式（人）

	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年
現地に参加	-	-	-	-	-	-	26	34	40	45
Zoomで参加	-	-	-	-	-	59	54	36	25	25
オンデマンド配信を視聴	-	-	-	-	-	17	12	9	4	10
現地/Zoomとオンデマンドの両方	-	-	-	-	-	1	0	2	2	2
視聴していない	-	-	-	-	-	7	2	8	3	5
その他	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-

11-2. 初日の生理学研究所・総合研究大学院大学の紹介はいかがでしたか？（複数回答可）（人）

	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年
参考になった	72	67	62	47	-	-	-	-	-	-
有意義だった	23	14	14	16	-	-	-	-	-	-
生理研・総研大に興味が湧いた	26	33	26	24	-	-	-	-	-	-
退屈だった	6	7	6	7	-	-	-	-	-	-
時間の無駄だった	2	2	4	0	-	-	-	-	-	-
その他	2	2	3	4	-	-	-	-	-	-

※2021年はコロナウイルスの影響のため全体講演・交流会は中止

11-2. 初日の生理学研究所についての紹介はいかがでしたか？（人）

	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年
理解できた	-	-	-	-	-	76	86	82	70	82
よくわからなかった	-	-	-	-	-	3	4	2	3	1
興味が無い	-	-	-	-	-	0	0	0	0	1

11-3. 初日の総合研究大学院大学の紹介についてはいかがでしたか？（人）

	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年
興味がわいた	-	-	-	-	-	49	49	52	48	60
特に興味がなかった	-	-	-	-	-	5	9	7	9	7
知っていた	-	-	-	-	-	22	29	24	16	17

11-4. 研修講演：講演内容はいかがでしたか？（人）

	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年
大変満足	-	-	-	-	-	25	31	39	29	54
満足	-	-	-	-	-	43	46	35	37	21
まあまあ	-	-	-	-	-	7	12	10	6	8
少し不満	-	-	-	-	-	1	1	0	0	0
かなり不満	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0

※2022年はオンライン開催

12-1. 交流会はいかがでしたか？（複数回答可）（人）

	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年
研究所スタッフとの交流ができた	72	58	58	46	－	30	45	41	44	45
他の参加者との交流ができた	78	70	66	52	－	18	52	44	53	49
有意義だった	56	61	48	35	－	25	45	35	48	40
面白かった	46	32	32	27	－	17	－	－	－	－
時間の無駄だった	0	2	0	0	－	0	－	－	－	－
思っていたような交流ができなかった	－	－	－	－	－	－	4	4	1	3
不参加	9	10	8	11	－	43	32	32	16	20

※2021 年はコロナウイルスの影響のため全体講演・交流会は中止、2022 年はオンライン開催、2023 年はグループ交流会（水・木の 2 日間で現地・オンラインの計 7 グループ）

※2024、2025、2026 年は OCC での全体交流会（＋部門紹介ポスター）とオンラインコースは Zoom 交流会

05-2. ホームページに載せてほしい情報

- ・最初のホームページの時点でそれぞれのコースでの始まりの時間と終わりの時間を事前に記載していただけると助かります。
- ・スケジュール表
- ・ロッジ以外の近隣の宿泊施設（ビジネスホテルなど）の情報
- ・受講テキストの見本を数ページだけでも
- ・簡便な毎日のスケジュール（何時から何時までなど）（職場への申請にあると事務手続き上ありがたいため）
- ・基本的には満足している。 不要な持ち物があるなら、そこはむしろ載せないでいただけるとよりありがたいです。
- ・トレーニングコース期間中に昼食の準備が必要か記載して頂けると、より親切かもしれないと思いました。
- ・初日の講義はオンラインで参加させていただいたのですが、zoom の参加に必要な URL をいつ送っていただけたのかかわらず、本当に参加できるのか心配になりました。ホームページもしくは連絡メールのどこかにいつ頃送るのか追加していただけるとわかりやすいと思います。（すでにある場合はすみません）
- ・生理研の建物の見取り図などがあるとさらによかった
- ・それぞれのコースについて、詳細にどのレベルでの習得が期待できるのかを紹介してくれると、コース選びの参考になると思う。
- ・初日の開始時間や各講座の様子(写真)など
- ・生理研の構内マップ
- ・ロッジの詳細情報。備品についてのリンクが機能していなかった。 実習が 9:30～17:00 であることや、実習期間の食事などについても教えて欲しい。
- ・昼食を購入できる場所の存在を示していただけると、ありがたいです。
- ・各日の開始・終了時刻
- ・最終日の終了時間の目安
- ・応募倍率
- ・日程表
- ・情報が一元化されているとより良いと感じます
- ・初日の集合時間、最終日の終了時間だけでなく、全日程のスケジュールを載せてほしいです(所属機関における出張申請で事前の提出が必要な場合があるため)。

12-2. 交流会の感想

- ・オンラインコースからの参加にご対応いただき、ありがとうございました。大変有意義な時間が過ごせました。
- ・志望動機から割り出した研究分野(例：動物モデル、聴覚刺激、など)ごとに、集まれるようにして欲しい。卓にテーマごとの名札を立てるなど。
- ・積極的な人はよいですが、苦手な人にも交流が深まる機会となるように工夫があるとよいかと思いました(例えば、最初は受講コースの違う人達5～6名でグループを作る、など)
- ・オンラインでも交流会が設定されていて大変ありがたかった。
- ・ポスターの話を沢山聞いたため、参加者同士の交流が少なくなってしまった
- ・致し方がないとはいえ、素性の知らぬ参加者やスタッフを集めても、どう会話してよいのか困った。その点、研究ポスターの近くに人が入れば、研究の話から会話を始めることができ有効だった。
- ・ZOOM でしたが、参加人数が比較的少なかったお陰で比較的近い距離感で先生方のお話を伺うことができ、良かったです。
- ・ご飯がとても美味しく、立食形式なのも交流しやすくて良かった。人数も多く、内気な人にとってはなかなか話しかけにくいと思うので、企画などを通して他分野の参加者やスタッフと交流できる機会があると嬉しい。
- ・寿司が人気だったので、寿司がもっと欲しいです。
- ・異分野の研究や理解研究を実施している研究者と交流ができ、有意義な時間を過ごすことができた。
- ・受入とは別の他部門の先生ともお話しする機会が生まれ、有意義だった。
- ・同じコースの人と話す機会は少なかったですが、ポスターセッションで他の研究室の先生方と話す機会があってとても良かったです。
- ・先日の生理研の交流会では、普段なかなかお話しする機会のない先生方や他の参加者の方々と交流することができ、大変有意義な時間を過ごすことができました。研究内容について意見交換をする中で、新しい視点や考え方を得ることができ、今後の研究にも活かしていきたいと思います。とても良い経験になりました。ありがとうございました。
- ・パット見で誰がどのトレーニングコースか判別できないので、今後は名札の紐やプレートの色を変えるなどしていただけるとありがたいです
- ・少し知っている学生や先生がいると、別のコースの受講生や生理研の先生方とも話しやすいが、全くつてがないとなかなか交流しづらいのかなと思いました。私自身は知っている先生や研究員の方に話しかけたりすることで交流会を楽しむことができました。
- ・食事がおいしかったです。ポスターを見ていたら研究者の方が声をかけてくださって説明をしてもらいました。質問やディスカッションができて大変有意義でした。
- ・見学予定だった研究室や興味のある研究のポスターの説明を聞けてよかったです。また、食事也十分にあり、とても楽しかったです。
- ・オンラインでしたが、開催の先生が細部まで、ご配慮くださり、有意義でした。
- ・何も指標がないと、研究室ごとに分かれる空気になってしまう。マウスを扱っている人、修士課程の人、将来はアカデミア・インダストリーを考えている、ブースなど、応募書類から割り出した分類を用いて、交流しやすい環境を作っていただけると良い。

13-2. 部門見学の感想

- ・短い時間ではありましたが、気になっていた他部門の内情を詳しく知れて大変勉強になりました。
- ・丁寧にご案内頂き、大変勉強になりました。質問にも、詳細にお答えくださり感謝申し上げます。
- ・研究室の先生に研究内容について十分に伺うことができて勉強になりました。
- ・先生から直接研究のお話を聞くことができ、とても有意義な時間になりました。サル研究については全く知識がありませんでしたが、動画を見せていただいたり、具体的な研究のタイムスパンといった基本的なことから研究の内容についてもお聞きすることができ、サル研究に興味が湧きました。
- ・私が勉強不足で参加したため、研究内容がについていけなかった。以後、前提知識は勉強して参加しようと思った。
- ・複数の研究室の設備を見学でき、研究内容について担当の先生とディスカッションできたので非常に有意義であった。
- ・最後の研究室見学について、明大寺地区から山手地区に移動したのですが、思ったより二つの地区が離れていて、自力で辿り着くのが初見の参加者の私にとっては少し大変でした。そのため、トレーニングコース事務局からメールの案内で地区間のシャトルバスの時間などを教えていただけるとありがたいと思いました。
- ・部門見学では、先生に研究室の研究をご紹介いただき、自分の研究にもとても参考になりました。研究に関連する質問もいくつかさせていただき、先生は丁寧に答えていただきました。見学はとても有意義でした。
- ・先生や研究室にいた先輩方に、研究や将来に関するご相談に乗っていただき、大変ありがたく感じております。
- ・実験装置などを見せていただき機会ができてとても良かったのですが、予定よりも早く終わってしまい思ったより話ができなかったのが残念だった。
- ・ラボを見学できる機会はほとんどないため、大変興味深かったです。貴重な体験をありがとうございました。
- ・先生がとても親切に、丁寧に部門の紹介をしてくださったのが良かった。一つ一つの質問に対しても、丁寧に答えてくださったのが印象的だった。
- ・先生やスタッフの方と話せたのはとても良かったが、少し時間が短かった。
- ・丁寧に研究設備や研究内容について説明していただけた。また質問にも多く答えていただき、研究内容の理解を深めることができた
- ・集合場所がより具体的だとありがたかったです。今回は〇階、のみの書き方が多かったと思います。
- ・想像していた見学と少し違ったため、各見学コースの内容について簡単な紹介があるとよいかと思いました。
- ・認知行動発達機構研究部門を選びました。事前に、「オフィススペースにおいてビデオやスライドを使って説明し、ご質問等にお答えする予定」と連絡いただいたが、実際は冒頭 10 分スライドで説明し、残り全て質問タイムだった。先ほどの表記から、このようなタイムラインとは想像がつかなかった。せめて、半分くらいスライドで説明がないと、質問しようがない。

14-1. 受講コース名を選択してください（アンケート回答者）

01. SPMを用いたヒト脳のfMRIデータ解析入門	23
02. 脳波ダイナミクスのデータ解析入門	15
03. 拡散強調MRIデータ解析による白質線維束分析入門	7
04. 霊長類を対象としたシステム神経科学実験入門	1
05. バーチャルリアリティを用いた霊長類の認知行動実験－心理行動定量・神経活動記録・計算論的解析	2
06. マウス実験入門－基本的手技、行動解析、覚醒下神経活動の記録	4
07. スライスパッチクランプ法を用いた神経活動・シナプス・回路解析	3
08. パッチクランプ法を用いたイオンチャネルの機能解析と制御	3
09. クライオ電子顕微鏡によるタンパク質の構造解析	4
10. 2光子顕微鏡による細胞内分子活性化のFRETイメージング	3
11. 生体多細胞活動計測と操作	5
12. 次世代光イメージング技術による生体機能の計測	2
13. 培養細胞と組織凍結切片の蛍光免疫染色法	2
14. ウイルスベクターの作製と導入遺伝子の発現観察	2
15. 遺伝子改変動物作製に必要な発生工学技術	4
16. in vivo 4次元心循環機能計測と心筋細胞の機能評価	3
17. 誰でもできるフローサイトメーター解析	2
18. 生理学分野における電子回路・機械工作・プログラミング入門	2

14-2. 実習の感想

01. SPMを用いたヒト脳のfMRIデータ解析入門

- ・理論から実践までかなり網羅的に学習できてよかったです。
- ・ご丁寧に教えてくださりありがたかったです。
- ・大変有意義なトレーニングコースで自身の研究の役に立ちそうな技術をたくさん学ぶことができました。
- ・講義や実習、配布資料の内容は非常に密度が高く充実しており、また講師やチューターの先生方の丁寧なサポートのおかげでトラブルなく受講できた。一方で時間の制約によりどうしても進むテンポが速く、理解が追い付かないこともあった。
- ・事前準備の情報やテキスト等が様々な場所に分散していて非常に分かりにくかった。全ての情報へのリンクを1つにまとめたものがあつたらよかった。もしそういうものを用意していた、というのであれば、それ自体が分かりにくく、最後までそのようなものを見つけることはできなかった。
- 「応用的な手法」については、マウスカーソルが小さく、色も目立たないため、どこを指しているのか分かりにくかった。
- ・充実した内容で満足です。アドバンスドな内容にも触れていただき、さらにこの分野への関心も深まりました。
- ・内容が非常にたくさんでしたが、講義と解析の実習の組合せが、大変わかりやすい学びの方法だったと思います。
- ・初学者でも理解できるほど丁寧にわかりやすく解説いただきました。座学と実習の流れですぐに実践できたため、とても身につきやすかったです。自身が今まで行っていた内容への理解も深まり、今後の研究に役立つ情報が満載でした。大満足です、ありがとうございました。
- ・コース全体の内容が非常に充実しており、講義と実習のバランスも絶妙でした。予備知識が全くない状態

での参加でしたが、私にとっても非常に分かりやすい内容で大変勉強になりました。実習パートも問題なくスムーズに付いていくことができ、しっかりと頭を動かして考えながら進められた点にとっても満足しています。後半の HCP pipelines に関する内容に入ると、専門用語や固有名詞が多くなり、理解に少し苦しむ部分もありました。しかし、実習で得られた結果の図を確認することで、内容がより具体的になり、理解を深めることができて良かったです。本当に素晴らしいトレーニングコースを受講でき、心より感謝申し上げます。また今後、同様の機会がございましたら、ぜひよろしくお願いいたします。

- ・ 業界のスタンダードから、最新の情報までが網羅されており、大変役に立つ内容だと感じました。今後、実践を通じて活用していきたいです。
- ・ 非常に濃密かつ初学者～中級者以上をカバーする内容であり、満足でした。集中講義だけでなく、数カ月～年単位でのじっくりした継続的な講義もあれば、より内容が定着するように思った。
- ・ 全体的にわかりやすくよかったです。

02. 脳波ダイナミクスのデータ解析入門

- ・ matlab のコードの書き方や脳波解析のパイプラインの基本的な部分から最新の分析まで扱って頂き大変勉強になりました。
- ・ 研究室ベースでの長期間の講義はなかなか機会がないため、大変貴重な経験ができました。教えていただいた技術を少しでも自分の研究に発展していけるように取り組んでいきたいです。
- ・ 講習という説明よりも、先生自身も試行錯誤しながら進める形で、理解するのに苦戦した部分もありました。しかし、受講生のことをよく見ていて声をかけていたり質問を受けていたりする人柄が素敵だなと思いました。実習の内容としては、実際に自分でコードを動かし、エラーの原因を確認しながら修正する過程を経験したことで、コードの背景にある数理や解析上の前提を理解することの重要性を感じた。ありがとうございました。
- ・ これまで脳波データを全く触ったことがありませんでしたが、今後は色々調べながらであれば、脳波を使った研究プロジェクトにも取り組めるだろうと思います。
- ・ とてもわかりやすく深い内容を学べて良かった。
- ・ コーディングの方法だけでなく、使用する関数や各指標の概念についても、論文などを用いながら丁寧にご説明いただいたことで、コードの意味や解析の考え方について、より深く理解することができました。また、定期的に質問の時間を設けていただいたことで、他の参加者の質問を通して、自分では気づかなかった疑問や新たな視点に触れることができました。それらに対する解説も含めて学ぶことで、一つの内容を多角的に理解することができ、非常に有意義な時間となりました。
- ・ とてもよかったです。コーディングがんばります
- ・ ゆっくり丁寧に教えていただきわかりやすかったです。コードを1から書いて走らせるのが初めてでしたが、楽しくできました。脳波データ処理がメインでしたが、脳波計測の技術的な面も教わりたかったです。
- ・ なかなかバイオサイエンスにいと体系的に学ぶ機会のないことに多く触れられてとてもいい機会だった。
- ・ 研修内容には、理論の解説とコードを使った実践演習が含まれていました。進行も比較的スムーズで、全体的に講師の説明を学び、理解することができました。
- ・ 実際にデータを扱いながら解析の流れを確認できたので、とても勉強になりました。特に、普段自分が行っている解析とは少し違う方法や考え方に触れることができ、今後の研究にも参考になる部分が多かったです。分からないところもその場で質問できたので、理解しやすかったです。
- ・ コードを書きながら解説してくださる形式だったので理解して進めることができました。また、適宜質問

のお時間を取ってくださったので、他の参加者の質問を聞くだけでも勉強になりました。

03. 拡散強調 MRI データ解析による白質線維束分析入門

- ・自分の知らないことばかりで中々大変でしたが楽しかったです！
- ・非常に有意義だった。自分の研究スキルの向上に繋がれそう。
- ・コース全体の構成はとても綺麗で、全体のテーマに関して、一通りを理解できるようになっていたと思う。また、チューターにも親切に対応していただけたため、緊張しすぎることなく、積極的に参加することができた。外部講師の講演も、今回のコースの内業ととてもマッチしていて良かった。一つだけ要望を挙げるとすれば、それぞれの実習内容の位置付けがわかるように、はじめに概観の紹介と、実習内容の全体での位置付けを適宜紹介してもらいたい。そうすれば、今行なっている実習が全体でどのような意味を持つものなのかをよりクリアにできると思う。
- ・研究室の先生方の講義や指導はわかりやすく、手取り足取り教えて下さり、研究内容についても質問しやすく非常によかったです。周りの参加者の方からも刺激を受け、基礎研究にとっても関心が湧きました。
- ・とても勉強になった。わからないことをすぐに先生やチューターに質問できる環境で、プログラミング初心者だったがなんとか授業について行くことができました。本当にありがとうございました。
- ・大変参考になりました。今後の研究に役立てさせて頂こうと思っています。

04. 霊長類を対象としたシステム神経科学実験入門

- ・今後展開する予定研究のためのスキルをある程度知ることができたほか、研究上のアドレスと相談などもできて、非常に有意義でした。

05. バーチャルリアリティを用いた霊長類の認知行動実験—心理行動定量・神経活動記録・計算論的解析

- ・研究室の所有している設備や用意している環境について、時間をかけた丁寧な紹介のおかげで理解しやすかった。
- ・全く知らない分野から来たもので、初学的な質問も多くご迷惑をおかけしました。内容としても十分に興味深く、またよく理解できました。後半にお話いただいた石尾先生の話し方に、特に理解を助けていただいたように思います。ありがとうございました。

06. マウス実験入門—基本的手技、行動解析、覚醒下神経活動の記録

- ・今までに先輩等から習った動物実験の手技の改善点が分かった。トレーニングコースの実習の中には今後の研究に取り入れたいと思う行動実験もいくつかあり、有意義に過ごせた。
- ・4日間、大変充実した時間を過ごすことができました。内容が盛り沢山で、基本的手技から神経活動記録まで幅広く学ばせていただけたので、自身の研究室でも早速試してみたいと思います。実習がとても楽しく、挑戦してみたいことも沢山あったため、先生方には長時間実験に付き合っていただくことになりご迷惑をおかけしましたが、熱心に対応していただき本当に感謝しております。他の受講者の皆さんとも色々な話をする事ができて、大変有意義な時間でした。
- ・実験動物にはじめて触れる者向けの講習として、非常に良い内容だと感じた。
一方で、想定されている受講者層がやや分かりにくかった。プログラム自体は基本手技の習得を目的としているように見えたが、実際の参加者は私以外みなマウスの取り扱い経験がある方だった。そのため、例えば後輩に勧める際、どのような段階の人に適した講習なのかを説明しづらい。未経験者向けなのか、経験者の手技を見直す場なのかが明示されていると、紹介しやすくなると思う。
- ・行動実験を行う研究テーマを始めたばかりだったため、いくつかの行動実験を実際に経験できたことはと

ても有意義でした。それぞれの実験について、注意点や長所・短所を実際に体験しながら教えていただくことができ、今後、研究目的に応じて実験の種類や方法を考える上で大変参考になりました。

基本的手技の講習では、尾静脈採血を習得できたことが大きな収穫でした。練習方法も含めて丁寧に教えていただき、今後も継続して技術を身につけていきたいと思いました。また、これまで苦手としていた抜脳についてもコツを教えていただき、綺麗に脳を取り出せるようになりました。

最終日の覚醒下神経活動記録は、特に印象に残りました。手技や記録方法を教えていただくだけでなく、実際に神経活動を記録し、単一ニューロンの活動をリアルタイムで観察することで、電気生理学の面白さを実感することができました。今回の実習を通して、電気生理学についてさらに学びたいという気持ちが強くなりました。

実習では、講師の先生方が一つ一つの手技やその背景について丁寧に教えてくださり、疑問にも親身になって答えていただきました。実際に手を動かしながら多くのことを学ぶことができ、大変貴重な経験となりました。このような学びの機会を設けてくださった講師の先生方、スタッフの皆様は心より感謝申し上げます。

07. スライスパッチクランプ法を用いた神経活動・シナプス・回路解析

- ・実際の希望に合わせて柔軟に内容を調整していただき、非常に為になった。少人数であったことで様々な相談などがしやすく非常に良い環境のトレーニングコースだったと思う。

08. パッチクランプ法を用いたイオンチャネルの機能解析と制御

- ・原理の平易な解説から、基本の手技および実験実施時の具体的な工夫まで、実験系全体を触れることができて大変勉強になった。自身が実施する実技の時間を長く確保していただいたことで、実験実施のイメージもかなり解像度高く高め、大変満足です。

2 研究室それぞれの手法で実施したことで、ラボ間差やターゲット毎に調整が必要な部分など、現実的な調整点もかなりしっかり見ることができました。

- ・パッチクランプに関する事前学習において分からないことだらけで参加するのに不安があったが、先生方の説明が分かりやすく実際に手を動かすことで基本的な事は理解ができたと思う。実習に付いていけるか心配だったが、先生へ質問がしやすい雰囲気の中で集中して実習に取り組むことができた。実習後に実際に自分の大学で取り組むとなると、先行研究からチャネルの特性を調べたり細胞内、外液の組成、チャンバーへの還流システムなどを構築したりする必要があることも実習に参加したことではっきりした。実際に自分でも調べたいチャネルを HEK 細胞に発現させて、パッチクランプに挑戦したいと思った。大変有意義な 4 日間でした。

- ・実習全体が段階的に進むように構成されており、初心者にとって非常に取り組みやすい内容でした。

実習の最初には、まずパッチクランプの基本原理についてご説明いただき、その後、使用する実験装置についても実際の機器とともにご紹介いただき、簡単な操作方法のデモンストレーションも見せていただきました。その後は実際に自分たちで操作を始めましたが、その間も先生方には丁寧に手順を指導していただき、質問にも細かくお答えいただきました。初心者にとっては、大変助かるプロセスだったと感じています。

実習の前半を終えた時点で、簡単な電流記録はおおむね自分たちで行えるようになりました。後半の実習では、扱うイオンチャネルの性質が前半とはやや異なりましたが、すでに基本原理や操作方法を理解していたため、スムーズに進めることができました。

また、私自身の研究テーマがイオンチャネルに関連していることもあり、先生と研究に関する話をさせていただく機会もあり、大変有意義なご意見をいただきました。

強いて言えば、私の日本語力がまだ十分でないことが少し悔やまれます。もう少し日本語ができれば、実習内容をより深く理解できたのではないかと思います。

しかし、全体的には本当に多くのことを学ぶことができました。先生方の丁寧なご指導に、心より感謝申し上げます。

09. クライオ電子顕微鏡によるタンパク質の構造解析

- ・教授や研究員、学生の皆さんが丁寧教えていただき、クライオ電顕についての理解が深まった。タンパク質構造解析の難しさや面白さが実感できた。私は初めてクライオ電顕を使用したため、解析においては正直何をしていたのか分からない部分がそこそこあった。よって、トレーニング終了後に勉強して、理解をより深めようと思う。今後クライオ電顕を用いるか不明であるが、機会があったら、そのときはよろしくお願いします。
- ・丁寧でわかりやすい説明と、アットホームな環境がとても良かったです。
- ・5日間でグリッドの作製から解析までを行える非常に密度の濃いプログラムであったと思います。教えてくださった先生方、周りの実習生との交流も含めて価値のある5日間を過ごせました。

10. 2光子顕微鏡による細胞内分子活性化の FRET イメージング

- ・FRET イメージングの原理を学び、自身の研究に取り入れるために何が必要なのかを学びました。二光子顕微鏡を用いた観察や解析までを体験することができ、生体内の分子の状態を可視化する方法の選択肢が増やせたことは大きな学びとなりました。とても有意義な実習を受けることができました。
- ・お忙しい中ご対応いただきありがとうございました、大変有意義な時間を過ごさせていただきました。

11. 生体多細胞活動計測と操作

- ・和氣教授との質問タイムがあったり、ラボメンバーが親身になって指導してくれたり、大変貴重で学びの多い時間を過ごせた。
- ・参加者の興味や要望に応じて実習内容を柔軟に変更しながら対応いただき、所属している研究室で困っていた問題を解決することができました。とても充実した実習でした。
- ・見学に留まらず、実際に手を動かす実践の時間にしてもらえたことがありがたかった。実際に自分が実験するために超えるべき障壁をいくつか見いだせた。
- ・大変懇切丁寧に教えてくださった。和氣教授も、話しかけてくださったので、質問がしやすかった。
- ・実習が多く、意見交換をしていく中で目から鱗な知識も多く、非常に身のある経験になりました。

12. 次世代光イメージング技術による生体機能の計測

- ・スタッフの方々は皆様優しく、座学や実技の説明が丁寧でわかりやすかったです。内容のフォローアップも万全で有意義で濃厚な時間を過ごすことができた。
- ・非常に充実した講義や実習をしていただき濃密な実習期間であった。最先端のイメージング技術を、今後の自分の研究でも応用したいと思っている。

13. 培養細胞と組織凍結切片の蛍光免疫染色法

- ・蛍光免疫染色の手技や注意点について理解を深めることができました。また、複数の固定法について学ぶことができ、大変有意義でした。
- ・とても勉強になりました。今まではプロトコール通りにやることばかり気を取られてしまっていたの

で、本質的な理解に繋がったと感じています。質問もしやすく、丁寧に教えていただきました。

14. ウイルスベクターの作製と導入遺伝子の発現観察

- ・ すごく詳しくベクターづくりの方法やチップスを教えてくださり、大変ありがたかったです。短い時間の
中で、多くのことが学べるよう調整してくださっており、本当に参加できたことに感謝しております。
- ・ 私は生物学のバックグラウンドを持っておらず、ウイルスベクターの作製のような高度な分子生物学実験
の経験も全くなかったため、コースについていけるかどうか、かなり不安を感じていました。しかし、い
ざ始めてみると、確立されたプロトコルを一から丁寧に教えていただけたおかげで、滞りなく実験を進
めることができました。

このコースを選んだのは、普段何気なく使っているウイルスベクターがそもそもどのようなもので、どの
ように作られるのかを、現場で体感しながら学びたいと考えたからです。この目的は 120%達成できたと思
っています。加えて、「一度解凍して使ったベクターを再び冷凍してよいかをどう判断するか」といっ
た、日々の実験で役立つ細かな Tips をとところどころでご教示いただき、自分のラボに戻ってから実験す
る際にも大いに参考になりました。

さらに、私が現在取り組んでいる実験の設計についても、ウイルスベクターをどのように活用できそう
か、親身に相談に乗っていただき、大変ありがたく感じました。

15. 遺伝子改変動物作製に必要な発生工学技術

- ・ 細かい手技を丁寧に教えていただき、勉強になりました。
- ・ 今回の実習内容は、大半が経験のあることでしたが、生理研の先生方や実習に参加されていた受講生の皆
さんと交流させていただいたことで、新たな発見が多くあり、有意義な時間となりました。また先生方が
ほとんどマンツーマンで見てくださっていたので、質問もしやすかったです。大変貴重な経験をさせて頂
き、ありがとうございました。
- ・ とてもよい雰囲気の中で、実習を通して、自分の学びたいことを体験できたので大変よかったです。
- ・ 丁寧に指導していただけて良かった

16. in vivo 4 次元心循環機能計測と心筋細胞の機能評価

- ・ 教授が大変温かく、そしてわかりやすくご指導してくださって、とても安心できた。また勉強にもなっ
た。
- ・ これまで知らなかった実験機器に触れることができ、また、丁寧な実験説明を受けることができ、今後の
研究に大変参考になりました。また、少人数での実習であったことも有意義でした。ありがとうございました。

17. 誰でもできるフローサイトメーター解析

- ・ 免疫分野については本当に素人でしたが、手技のこともさまざまな疑問についても本当に丁寧に教えてい
ただきすごく楽しかったです。大変そうだけど、自分自身でできるように練習したいという気持ちが強くな
りました。
- ・ 原理から丁寧に教えてくださったので、とても勉強になりました。

18. 生理学分野における電子回路・機械工作・プログラミング入門

- ・ 受講生に対して教員の数も多く、距離感も近かったので、ほとんどマンツーマンで指導していただき、理
解が深まりました。質問もしやすく、より発展的な内容まで学ぶことができたので、期待以上の内容でし

た。

- ・とても充実した内容でした。毎日のスケジュールがしっかり決まっており、最終日に完成したプロジェクトに向けて着実に理解が深まるような内容になっていたのが良かったです。
- 特に、サポート体制については、受講生の人数に対して、技術課の方々の人数が多くいたのでわからないところがあってもすぐ質問できる環境が揃っていて、とても手厚い対応に感動しました。

15. テキストに関する改善点・要望をご記入ください

01. SPM を用いたヒト脳の fMRI データ解析入門

- ・一括ダウンロードできると良いと思いました。
- ・わかりやすくかつ詳しくていいテキストだと思います。
- ・全体的に満足ですが、強いて言えば実習用テキスト（152 ページ）は印刷して手元に置いておきたいので、冊子にして紙媒体を送付していただけたらなおありがたいと思いました。ただ今回はこちらで印刷できたのでとくに大きな問題ではありませんでした。
- ・できればギリギリでなくもう少し早めに受け取りたい
- ・充分わかりやすいテキストだと思います。情報が、たくさんあるので、全体図が、一枚あるとわかりやすいと思いました。
- ・特にありません。
- ・非常に濃度の濃い内容が大量に提供されており、復習が必須だと感じました。録画等のコンテンツも充実しているので、復習したいと思います。
- ・特にございません。
- ・講演者によってテキストのスタイルが異なっていて少しわかりにくかった。メインのテキストがわかりやすかったので、より気になったのかもしれない。

02. 脳波ダイナミクスのデータ解析入門

- ・非常にわかりやすかったです。
- ・印刷して持って行きましたが、あまり紙のテキストは使いませんでした。
- ・講座が終わった今読み返すと、要点がまとまっていて素晴らしいと思います。
- ・可能であれば、先生に講義資料を事前に配布していただけると助かります。そうすれば、前もって予習できます。
- ・全体的に分かりやすかったです。もし可能であれば、解析の各ステップについて、実際のデータ例や結果の図をもう少し増やしていただけたら、後から復習するときにもより理解しやすいと思いました。また、よくあるエラーや注意点についても少し記載があると助かります。

03. 拡散強調 MRI データ解析による白質線維束分析入門

- ・簡潔でとてもわかりやすかった。講義のスライドと合わせて見直すことでより理解を深められるような形になっていたと思う。
- ・非常にわかりやすかったです

05. バーチャルリアリティを用いた霊長類の認知行動実験—心理行動定量・神経活動記録・計算論的解析

- ・非常に丁寧にまとめられていた。労力を割いて作成したことが伝わり大変感謝している。

06. マウス実験入門ー基本的手技、行動解析、覚醒下神経活動の記録

- ・わかりやすい資料を用意していただきありがとうございました。要望等は特にありません。
- ・詳しいテキストをいただけて、大変勉強になりました。

07. スライスパッチクランプ法を用いた神経活動・シナプス・回路解析

- ・細かく記載があり、実際に実験する際の参考になると思う。コース内ではあまり使用はしなかったが、今後の参考に保存しておきたいと思う。

08. パッチクランプ法を用いたイオンチャネルの機能解析と制御

- ・わかりやすいテキストでした。

09. クライオ電子顕微鏡によるタンパク質の構造解析

- ・特になし
- ・写真付きで非常に丁寧なテキストであったと思います。とてもわかりやすいと思います。

11. 生体多細胞活動計測と操作

- ・なし
- ・特になし。
- ・なし

12. 次世代光イメージング技術による生体機能の計測

- ・事前知識が少なく実習参加前に目を通した際には、あまり理解できなかったが、実習をしながらテキストを読み進めていくことで理解を深めることができた。

13. 培養細胞と組織凍結切片の蛍光免疫染色法

- ・細かいところまで記載されていて、勉強しやすかったです。

14. ウイルスベクターの作製と導入遺伝子の発現観察

- ・丁度良かった。
- ・テキストとして、ウイルスベクターの作製法の手順書をいただきました。プロトコルがわかりやすくまとまっており、実験の作業を追ううえでとても役に立ちました。
また、ウイルスベクター開発の歴史や、ウイルスベクターを用いた具体的な研究については、初日にスライドでご説明いただき、非常に勉強になりました。可能であれば、そのスライドもテキストに含めていただけると、なお良かったと思います。

15. 遺伝子改変動物作製に必要な発生工学技術

- ・特にないです。
- ・使用した試薬や消耗品などのリストがあるとよかったかもしれません。直接質問することで作業を妨げているような気がしましたので。。。

17. 誰でもできるフローサイトメーター解析

- ・すごくわかりやすかったです。片面印刷の紙資料でいただいたのも、テキストに直接メモが書きやすくて

すごく助かりました。

18. 生理学分野における電子回路・機械工作・プログラミング入門

- ・講義内容に関するテキストには改善してほしいところはないです。参考資料など載せていただけたら復習等に便利かなと思いました。
- ・実習では、スライドを使って説明をしていただいたため、コース中はテキストを参照する機会がありませんでした。そのため、テキストは復習に使おうと思います。もし要望があるとすれば、機械工作の部分はテキストに載っていなかったもので、材料の種類や使う機械の説明など載っていると参考になると思いました。

16. 生理学研究所及びトレーニングコース全体への要望等

- ・先生方の懇切丁寧なご指導に心より感謝しております。ありがとうございました。
- ・できましたらオンラインのコースを増やしてほしいです。
- ・この度は大変お世話になりありがとうございました。こんなに充実したコースを1万円で受講させていただけると驚きしかないとともに非常にありがたい限りです。SPM 解析コースの中級編ができることがあれば是非とも参加させていただきたいです。
- ・非常に勉強になりました。まだまだ勉強中ですので、わからないことがたくさんありますが、こういった機会ですべたり、交流を持てることは素敵だと思いました。研究を進めるにあたって、この経験を活かしたいと思います。また、生理研の方にご相談したり、良好な関係を築けたら嬉しいです。
- ・このようなトレーニングコースを開催していただき、本当に助かります。初学者にも分かりやすく教えてください感謝しています。
- ・目安の時間で全く問題ないので、毎日何時に始まって何時に終わるかの時間が書いてあるとありがたいです。出張として行かせて頂いておりまして、勤務時間との兼ね合いで職場への申請の際に時間がわかると手続きがスムーズになります。
- ・日本を代表する研究所の勉強会に参加でき、値段以上の価値がありました。貴重な機会をいただき大変ありがとうございました。
- ・もっと参加者同士の交流機会が欲しいです。

実習中はずっと個人でパソコンに向き合っていて、ログに帰っても1人なので、もっと交流できたらなと思っていました。懇親会以外にも、任意の昼や夜に食事会を設けていただけると嬉しいです。偶然隣に座った人と話が盛り上がり、研究につながることもあると思うので、そういった機会があればいいなと思いました。また、予定表に講習・実習と書かれていましたが9:30~17:00 までであることも書いていただけると朝と夜のが立てやすいと感じました。ありがとうございました。

- ・去年、拡散強調 MRI コースに参加したことが大変有意義だったので今年も脳波コースで参加しました。やはり専門家の先生から手法について直接学ぶことができる場があるのは素晴らしいことだと思います。ぜひ今後も継続してほしいです。

願わくば、fMRI コースも現地枠があるといいなと思います。

- ・疾患応用に繋がれたら個人的には非常に助かりますので、健常群と疾患群の差を見に行く実習などあればより良かったと感じました。

しかし全体としてこれ以上ない素晴らしい実習でした。ありがとうございました！

- ・5日間とても楽しかったです。生理研の方々の雰囲気も含め、とてもアットホームで居心地の良い環境を提供してくださってありがとうございました。また来年も来たいと思います。

- ・ 自分自身の研究へのモチベーションが上がった。どの先生からも丁寧に教えて頂き、また、質問もしやすい雰囲気でもよかった。大学、研究分野、バックグラウンドが異なる参加者との交流をすることが刺激になった。
- ・ 交流会、部門見学含め大変充実したコースでした。金額、期間等もちょうど良いと感じました。要望ですが、部門見学が最終日以外にある方がもう少し時間をかけて様々な話を伺えたかなと感じます。また、建物が全体的に空調があまり効いてなくて暑かったとは感じます。
- ・ コース終了後の見学会の際に明大寺と山手の移動をする時間はなかったと思う。
- ・ 全プログラムに対し、大変満足度が高かったです。ご実施いただきありがとうございました！
- ・ 特になし
- ・ 全体的な交流会は木曜日のみで良いが、学年を問わずフラットに研究について議論する場が欲しい。
17:00~18:00 の時間帯で、少し歩く岡崎コンフィデンスセンターよりも、明大事キャンパス内にどこか場所があると良い。
- ・ 最先端の研究に多く触れることができ、毎日とても楽しかったです。ありがとうございました！
- ・ 内容はとても素晴らしかったです。
その一方、トレーニングコースそのものの情報は能動的に探さないと得られないような印象があり、学部生をリクルートするためにはもう少し受動的に情報が得られるような宣伝があると、色んな学生の目に触れるような気がしました。
- ・ 小林先生、影山さんのご指導のもと、学べる機会を頂き大変感謝しております。
- ・ 今年は神経科学会から直接参加するような日程だったので、体力的に大変かもしれないと思っていましたが、むしろ旅費のことや実験スケジュールなどを考えると（実験をできない日が連続している方が効率的）すごく参加しやすい年でした。貴重な機会をいただき、ありがとうございました。
- ・ 自分の研究室内では学ぶことができない技術や知識を数多く習得でき、先生方やほかの参加者とも交流ができたので非常に有意義な時間でした。ありがとうございました。
- ・ 受講者に非常に親切に進めてくださったと思います。たくさんのご配慮ありがとうございました。
- ・ トレーニングコースを開催していただきありがとうございました。
多くの方との出会いを通して研究に対する意欲をさらに高めることができました。実習を通して得た技術を自分の研究に積極的に活かしていきたいです
- ・ 充実した時間を過ごさせていただきました。企画や運営ありがとうございました。
- ・ 現地にいくことが困難なため、オンラインの講座が増えることを期待しております。ありがとうございました。
- ・ 参加したコースにおける参加人数が多かった影響もあり、他の参加者に気を遣う場面が多く生理研に所属している研究員や学生との率直な意見交換が十分にできないことがあった。
- ・ 「トレーニングコース」という名前の通り、自分で手を動かして技術を学ぶことができたので参加してよかったです。
- ・ 改めまして、先生方のご指導と、生理学研究所が本実習の機会を提供してくださったことに、心より感謝申し上げます。
一度の実習では一つのコースしか選択できないのが残念です！私にはまだ学んでみたいコースもございまずので、また次の機会を楽しみにしております。
- ・ 基礎研究に真摯に取り組んでおられる先生方や、やる気溢れる参加者を見て、とても刺激になりました。
普段は臨床業務をしています、研究に再び飛び込んでみたいという気持ちになりました。
- ・ 全体的に、研究に非常に適した環境だと感じました。先生方や学生の皆さんにとっても良い印象を持ちました。今後も交流する機会があると思います。

- ・ fMRI の分析の基礎についてキャッチアップができたと感じます。改めて、参加して良かったです。また共同研究の推進に置ましては、どうぞよろしくお願いいたします。
- ・ とても刺激的で勉強になった。
- ・ 今回初めて参加しましたが、講義だけでなく実際に手を動かして学ぶ機会が多く、とても良い経験になりました。また、先生方や他の参加者の方と研究について話す機会もあり、普段とは違う視点を得ることができました。機会があれば、今後もこのような実習形式のコースに参加したいと思います。ありがとうございました
- ・ 全国的に見ても、このような機会は減少傾向にあると感じています。一方で、実験系は複雑になり、若手研究者や学生さんたちはいろいろな手技を知っておかねばならない状況かと思いますので、今後も継続していただきたいと思います。一週間、ありがとうございました。
- ・ 参加して良かったです。ありがとうございました。
- ・ とても有意義な 4 日間でした。4 日で終わるのが惜しかったです。今後も機会があればぜひ改めて参加させていただきたいです。ありがとうございました。
- ・ 今回のトレーニングコースでは、自分が普段の研究で触れている実験手法だけでなく、その周辺の知識や手法についても体系的に学ぶことができ、とても有意義でした。個々の実験手技を学ぶだけでなく、それらがどのような原理に基づいているのか、どのような場面で用いられるのかまで含めて学ぶことができ、研究手法に対する理解が深まりました。
また、講師の先生方がとてもあたたかく、質問にも丁寧に答えてくださったことが印象に残っています。交流会などを通して先生方や他の受講生の方々とお話する機会もあり、あたたかい雰囲気の中で自然と緊張がほぐれ、普段の研究や興味のある分野について気軽にお話することができました。他の受講生の方がどのような研究をされているのか伺えたことも、とても刺激になりました。
最終日の研究室見学では、興味はありながらも今回のコースでは参加していなかった研究室を訪問することができた点も、とても良かったです。実際に研究室を訪れ、研究内容や設備についてお話を伺うことで、生理学研究所で行われている研究をより幅広く知ることができました。
実験手技を学ぶだけでなく、先生方や他の受講生との交流、研究室見学まで含めて、多くの刺激を受けた 5 日間でした。このような貴重な機会を企画・運営し、あたたかくご指導くださった先生方、スタッフの皆様にご心より感謝申し上げます。
- ・ 5 日間という短い期間でしたが、非常に濃密で、実りある時間となりました。トレーニングコース、交流会、部門見学のいずれにおいても、普段自分の研究だけをしていては学べないことを数多く学ばせていただきました。
また機会がありましたら、トレーニングコースに限らず、生理学研究所の他のイベントにもぜひ応募させていただきたいです。